

Ⅶ. 水道事業経営目標値



田沢湖高原雪まつり（田沢湖地区）

2月

1. 業務指標における目標指標値の設定

業務指標		指標値		解説
番号	名称	記号	H19 H30	
1 安全、安心な水道水の供給				
1115	直結給水率 (%)	↑	99.6 99.8	水質管理の信頼性確保に対する取り組み度合いや質の水道水を供給するというサービスを向上させるための指標
3206	水道水質に対する苦情割合 (人/1,000 件)	↓	0 0	水質に対するにおいや味などの年間の苦情割合で、水質への満足度を示す指標
2 安定した施設の構築				
1002	水源余裕率 (%)	↑	38.4 52.4	最大需要量に対してどれだけゆとりを持って水源を確保しているのかを示すもので、濁水に対する安全度を示す指標
2004	配水池貯留能力 (日)	↑	1.03 1.40	一日平均配水量の何日分が配水池で貯留可能であるかを示しており、給水に対する安全性、災害、事故等に対する危険対応性を示す指標
2006	給水普及率 (%)	↑	79.3 89.6	誰もがいつでも安定的に給水サービスを享受できる状況にあるかを示す指標
2103	経年化管路率 (%)	↓	0.11 12.3	安定給水に向けて計画的に管路の更新を実施しているのかを示す指標
2104	管路の更新率 (%)	↑	1.01 0.81	管路の信頼性確保に対する執行度合いを示す指標
2107	管路新設率 (%)	↑	0.29 1.56	管路の新設・拡張等の整備の度合いを示すものであり、給水区域内における未普及地域の解消や管網整備状況に反映することができる指標
3 災害対策				
2207	浄水施設耐震率 (%)	↑	9.36 19.6	震災時においても浄水施設として安定的な浄水処理ができるかどうかを示す指標
2209	配水池耐震施設率 (%)	↑	5.92 21.3	震災時においても安定的な水の供給ができるかどうかを示す指標
2210	管路の耐震率 (%)	↑	2.87 19.4	地震災害に対する水道システムの安全性、信頼性を示す指標
4 利用者サービスの向上				
3205	水道サービスに対する苦情割合 (人/1,000 件)	↓	0 0	水道サービスに対する苦情割合で、水道サービスへの満足度を示す指標
5 環境・エネルギー対策				
—	有効率	↑	74.7 90.0	水道施設および給水装置を通して給水される水量が有効に使用されているかを示す指標
6 経営基盤の強化				
3001	営業収支比率	↑	128.8 >100	営業費用が営業収益によってどの程度賄われているのかを示す指標で、収益性を見る指標
3002	経常収支比率	↑	114.0 >100	経常費用が経常収益によってどの程度賄われているのかを示す指標で、収益性を見る指標
3003	総収支比率	↑	114.6 >100	総費用が総収益によってどの程度賄われているのかを示す指標
3013	料金回収率	↑	109.2 >100	供給単価と給水原価の関係を表す指標で、事業の経営状況の健全性を示す指標

↑ : 高いほどよい
↓ : 低いほどよい

※ 業務指標番号、名称、解説等は、「解説 水道事業ガイドライン」に記載されている内容